

令和2年度

津市PTA連合会

中学校部会 交流会

報告書



[開催日時] 令和2年11月29日(日) 13:30 ~ 15:00

[開催場所] 津市安濃中公民館

ごあいさつ

津市 P T A 連 合 会
会 長 木原 剛弘

平素より、津市 P T A 連合会の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
また、各地区において子どもたちのための活動を行っていただいていますことに心から敬意を表します。

コロナ禍と呼ばれる未曾有の事態により、子どもたちの生活環境は大きく変化をし、健康面、精神面でも影響を与えているものと心配をしています。こんな時だからこそ、われわれ P T A が力をあわせることが必要だと思っています。各家庭、学校、地域をつなぎ合わせ、子どもたちのために課題解決にむけ取り組むことができるのは P T A なのだと確信しています。

今回、中学校部会交流会においてご報告いただいた内容を取りまとめ報告書を発行させていただきました。この報告書により、各地区の課題や取り組みを広く共有いただき、それぞれの地区での活動のヒントとなりますことを、ご期待申し上げます。

津市 P T A 連合会では、「つながろう P T A ! 子どもたちの輝く未来のために」のスローガンのもと、より一層の情報共有に努めてまいります。引き続き、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、中学校部会交流会の開催にご尽力いただいた部員のみなさまをはじめ、ご多忙のなかご出席いただきましたみなさまに厚くお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

津市 P T A 連 合 会
中学校部会担当 副会長 富田 貴広

平素は津市 P T A 連合会活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。中学校部会としましても今年度の初めの事業となる中学校部会交流会を何とか開催する事が出来、大変嬉しく感じております。

今年は、新型コロナウイルスの影響で例年より半年も遅い開催ですが、各校ともこのコロナ禍の対応に追われ、活動もままならない状況であると理解しております。この交流会においても通年の形ではなく、コロナ対策の中、異例な形での開催となりましたが、津市内 21 校の中学校が揃い話合いの場を持てた事は大変、意味のある事業になったと思います。

各校の校長先生方におかれましては、お忙しい中、参加して頂きありがとうございました。対策に追われる中での学校運営の厳しさやご苦勞を率直にお話しして頂き、大変、勉強になりました。我々、保護者としても P T A 活動を通じて共に協力して行きたいと強く感じました。

中学校部会としましてもこの後、体育大会の事業を計画しておりましたが、開催を断念する事になり、今年度の活動を終える形になりましたが、この交流会や部会での皆様のご意見やご感想を参考に次年度に繋げて行けたらと思っています。

短い活動期間ではありましたが、皆様のご協力に感謝しております。ありがとうございました。

Group 1

参加中学：橋北中、久居中、朝陽中 / 参加人数 6 名

司 会：花岡校長（橋北中）

記 録：稲森（久居中）

■コロナ禍における P T A 活動

- 久居中：
- ・総会中止、文書決議。
 - ・授業参観（自由授業参観に、密にならないように）。
 - ・家庭訪問なし（懇談会で話す）。
 - ・奉仕活動、夏にあり（大規模改修があったので、荷物運び）。
- 朝陽中：
- ・ほとんどの活動なし、廃品回収なし、総会なし（書面決議）、毎年の草刈りなし、体育祭なし。
 - ・文化祭は先生のご努力とご尽力で行うことはできた（生徒のみ）。
 - ・YouTube や DVD で見るようにした。
 - ・修学旅行、アンケートの上、他の学校が県内の中、山梨へ。
 - ・広報部会は 2 回
- 橋北中：
- ・総会中止（書面決議）、P T A 専門部会が編成されなかった。
 - ・代わりに学校支援として、交通安全指導、トイレ清掃。
 - ・生徒会役員との面談（これは例年）、水難事故慰霊祭。
 - ・体育祭、文化祭、学年別開催（保護者はネットで見れるように）。
- 朝陽中：
- ・卒業式（保護者なし、2 年生は入れて）。下級生に卒業生の姿を見せたかった。20 分置きに換気。
 - ・これから何をするにしても、検温、マスク着用、換気など必要になってくる。
 - ・証拠みたいなものも必要になってくるかも？
 - ・授業参観でも来校者名簿も必要になってくる？
 - ・チェックするにも限度があって課題。
 - ・結局出来る範囲でしか出来ない。どう工夫していくか、最善を尽くしていくしかない。

■携帯電話について

- 久居中：
- ・各家庭でルールを作成（各家庭に任せて）。
 - ・月一、ノーメディアデー。
- 朝陽中：
- ・ノーメディアデーあり。
 - ・持っているのが当たり前になってきているので、もうその前提で SNS などネットの危うさを職員、学年単位などで勉強していかなくてはならない。
 - ・個人情報、人の悪口などさらされている。
- 橋北中：
- ・実際に SNS の書き込み（削除ができないので 1 回外に出てしまっただけで残るといふ怖さを生徒には知って欲しい）。
 - ・インスタグラムのなりすましなどが起きている。幸い大事にならずに済んでいるが、小学 4 年生位からの指導は必要かなと思っている。
 - ・リビングに置いておくなど家庭内の約束事も必要。
 - ・来年からタブレットを学校で使うようになるので正しい使い方とか大事。
 - ・知識を注入する時代は終わって、あふれている情報をどう自分に取り入れてどうとらえるか学ぶという時代にシフトしてきている

■ P連体育大会

- ・あり方委員会が開かれて検討する。
- ・人員をかき集めるのが大変だけど、かき集めた中で練習したりする中で距離が縮まってP T A活動がやり易くなった。
 - （朝陽中）役員選出、つながりで紹介制に繋がる。クジは生徒がする。
 - P T Aは学校を支援してくれる。活動を通じて、P T Aと学校との繋がりが良くなる。
 - 生徒（子供たち）にいい効果に繋がる。

Group 2

参加中学：橋南中、一身田中、芸濃中 / 参加人数6名

司 会： -

記 録： -

■各校の行事、活動を発表

- 一身田中：
- ・行事はほとんど中止。
 - ・合唱はマスク着用での開催。
 - ・地元企業とP T Aとのコラボで伊勢木綿マスクを制作配布。
- 橋南中：
- ・文化祭はサオリーナを貸切、保護者参加型。検温、ソーシャルディスタンスで見てもらう。バザーは中止、豚汁、その他の活動は中止。
 - ・花植えは予定している。
- 芸濃中：
- ・行事はほぼ中止。
 - ・合唱はソーシャルディスタンス、マスク不着用で開催。生徒のみ観覧。合唱は映像と音声を後日、観覧できるような日（機会）を設ける。

- ・各校、P T A会計より、体温計、フェイスシールド、マスクなどを購入。
- ・(今年度の行事の中止の多さが、) 来年度への引継ぎ事項、実際の活動の内容が上手に伝わり、いわゆる再開ができるのかが、どの学校でも心配。

■G I G Aスクールに関して

- ・次年度より一人一台のタブレット配布一教材として活用する。
- ・発言が苦手な人も何らかの表現、発言代わりにも期待。
- ・管理はどうする、環境など。
- ・P T A会計より何らかの協力はあるのか？

■P T A会費より何らか協力はありますか？

- ・一身田中：製氷機を購入。

Group 3

参加中学：西橋内中、南が丘中、一志中 / 参加人数6名

司 会：西橋内中学校 眞弓

記 録：南が丘中学校 佐野

■話し合いの内容

- ・ P T A活動、西橋内中学校は2年で本部役員交代、コロナ禍で活動内容が十分把握できない中、2年目を迎える。南が丘、一志は1年で交代。
- ・ 専門部会、一志は学級委員がない。本部、地区委員のみ。係りはある。
- ・ 西橋内中学校では、専門部を来年おくかどうか？一志では本部が少ないので専門は活動が少なくても、いた方がよい。
文化部では子どもに読んでもらいたい本の紹介。
- ・ 南が丘は専門部を決める時にコロナの影響で、決まらず、広報は本部で。
仕事の削減見直し。
- ・ 一志地区委員、1年は入らず、2、3年その中に専門活動兼任。
- ・ 南が丘の本部の数は13人は多いが、対外的活動へ参加が多い。支援委員会として、地域の方にも助けられている。
- ・ 西橋内は本部を担当すれば兄弟の時も免除される。
- ・ 活動に全く、あたらない方も地域によってはみえる。今年はP T A活動の見直しの時期、学校と保護者をつなぐ活動、簡単に活動、減らせないという意見も出る。
- ・ 西橋内では来年、学級委員を選出予定。
- ・ 一志では3年生の親中心で活動される。活動が有意義でも1、2年生の保護者に伝わりにくい。
- ・ 出来る時に、出来る方が出来ると良いのだが。推薦されて入る方も。中2で役員やると、中3で学校へ活発に意見頂ける。
- ・ 会議を南が丘ではズームを使った。その他、書面決議。
- ・ 会計は一志では学校管理。会議開催のタイミングも難しかった。
- ・ 2年やると前年の事がわかるメリットがある。今年はじめられなかった事を来年へ引き継ぎにくい。
- ・ 1年で変える事が難しい活動もある。中学校で通学路の旗持ち、中学校では親が立つと別の道を、通る子もいるので辞める事もあった。地域の見守りは続けられると望ましい。
- ・ 西橋内はP T A O B会がある。校内球技大会、学生 vs 親 vs O Bなど。寄付して下さる。西橋内 vs 東橋内球技大会など活発。広報への写真は出しにくい。年2回広報。P T A文書は学校によっては先生が作られる。
- ・ 専門部へは本部は入らないで、仕事を削減する（南が丘・西橋内）。
- ・ コロナ禍で無くなる活動は復活しにくい。文化祭、体育大会の保護者の誘導をP T Aが担当してくれ、先生は子供に付けて助かった。合唱は学校によっては行った、中止など。
- ・ 修学旅行について、はじめから中止ではなく、出来る形を先生方が探ってくれてありがたかった。

この交流会について、今年は例年通りにはならず、他校の事も聞けて良かった。

日頃の中学校部会でもこの交流会のように分散会のように意見交換出来ると望ましいと思います

Group 4

参加中学：東橋内中、久居東中、香海中、白山中 / 参加人数 8 名

司 会：笹山（白山中）

記 録：今村（香海中）

■各学校の状況

- 白山中：
 - ・ P T A の行事、学校祭など P T A は不参加。広報も出せない。ホームページにあげる。
- 香海中：
 - ・ 保護者の連絡は子供、メールを通じて。
 - ・ みんながメールを見ない。授業参観も保護者なし。
- 東橋内中：
 - ・ 非接触型体温計を買う。健康の管理。学校行事も出来ない。修学旅行は9月上旬に県外に行けた。写真が無いので、ドローンで全員写真を撮った。
- 久居東中：
 - ・ 修学旅行は広島。体温は各自で計る。文化祭も生徒が500人もいるので、ビデオで配信。卒業式は出来るのか？何か出来ないか？

■情報の発信の仕方

- 東橋内中：
 - ・ **YouTube** で発信、先生の顔を毎日見て安心。パソコンの教室を開放。
- 久居東中：
 - ・ 来年こそは色々な体験。

■来年の P T A 活動の在り方

- ・ 保護者とのすり合わせ、草むしりもコロナの中でするのか？行事をするしないの判断は誰がするの？
- ・ 目の前の行事をするので精一杯。後にずらしてしまう。P T A の奉仕作業が出来ない。
- ・ 保護者もリスクに敏感。
- ・ 来年から子ども1人にパソコンが支給される（持ち帰ってもいい）。
- ・ 通学路で不審者から逃げるのにカバンの中身を軽くする。教科書を学校用と家用で2つあれば？デジタル教科書にする。タブレットに入れる。いずれ持ち帰るのはタブレットだけになる。学校でタブレットにダウンロードして家では見るだけ。来年度は生徒は慣れるだけ。教科書はタブレットだけ。壊れた時はどうなる？各学校で置いていて良い指導がある？
- ・ 夜に暗い所は街灯を要望してる。木とかの伐採。災害にならないと気が付かない。
- ・ 排水を直す。カラー舗装は直ぐにしてもらえる。

■スマホについて

- ・ 見直し、各学校で検証会をする。
- ・ 東橋内は持てる。白山中も持ってる。香海は禁止。使い方の問題。上手に使えば便利。

■来年度の修学旅行の行先

- 久居東中：
 - ・ 保護者に関東から広島にという通知した。東京の会社が受け入れを拒否した。
- 東橋内中：
 - ・ 東京を外してアウトドア。

■部活動の集大成

- ・ 吹奏楽部が可哀そう。学校内でコンサートをした。3年生の発表の場が無かった。
- ・ 何を目標にしたらいいのか？運動部はまし。
- ・ コロナで生徒が学習の機会をうばった。P T A が補填する仕方？

■津P連の役員、各校役員を選び方

- ・ 会長はじゃんけんで？輪番で決める。学校区でじゃんけんで決める。

Group 5

参加中学：西郊中、南郊中、豊里中、久居西中 / 参加人数 8 名

司 会：柴原

記 録：長田

■ コロナ禍における P T A 活動について

- ・ P T A 活動がコロナで集まれないので、出来る事は何か？出来る事から始めよう。
- ・ 休校中に各家庭でマスクを作り、学校だけではなく、施設にも渡しに行った
- ・ 体育祭は午前中に短縮、学年毎、保護者 O K だがグラウンドには入らないと決め、中身を変えながら写真も購入できる。ユニバーサルな体育祭を実施した。
- ・ 文化祭はフェイスシールドやマウスシールドを使用し、施設を使用した。学校はコロナ対策万全で実施した。
入場は 3 年生の保護者にしたり、ライブ配信で見れるようにしたり、ホームページに上げて、見れるようにしたり、業者を使い DVD を作成したりと、新しいスタイルでの文化祭で、例年やっているとからではなく色々考えられるいい機会になった。
- ・ 修学旅行は 3 年生にとっては一番の思い出になる行事なので場所に変更になったが実施できて良かった。
- ・ P T A 活動ができないので、その予算でアルコールジェル、マスク、加湿器を全教室分購入、送風機を購入、エアコンのフィルターを付けるなど子どもたちのために使用した。

■ P T A 役員の決め方

くじ引きで決めたり、前任の役員からお声がかかるだったり、地区委員を決めてから本部役員を決めたりと、その学校それぞれの決め方があるんだなと思いましたが、どの学校も長年の決め方を変える事は難しく、暗黙のルールみたいななになっている

最後に、自分の学校の事しか分からないので、他校の事を聞くのはすごくためになった。良いところばかりだったので参考にさせてもらいたいと思いました。

Group 6

参加中学：附属中、東観中、美杉中、みさとの丘学園 / 参加人数 8 名

司 会：芝原 雅史（みさとの丘）

記 録：大河内 瑞穂（附属）

■G I G A スクール構想について

東観中： ・ 4 月からパソコン 1 台ずつ配布され、授業が行われました。

みさとの丘： ・ 8 月中に学生 1 名につき、パスワードが配布され、津市から G I G A スクール支援人が来校し、協力ありました。

・ ろいと？のソフトで学生と先生との間で便利に学習指導が行われました。

・ 津市内のデジタル教科書、小学校は英語・国語が始まっている。

・ 来年 1 月から津市内のデジタル教科書始動。

・ 学生の成績も一覧表で先生がチェックできていい反面、若い先生と年配の先生の使い勝手によっては賛否がある。

・ 青峰高校の先進事例も紹介されました。

■コロナ渦における体育祭の在り方について

美杉中： ・ 学校の体育祭は地域のおばあさん、おじいさん達の参加で行われるのが慣例ですが、コロナの中で来年は心配。

東観中： ・ 体育祭 2 日間に分けて、午前中のみで時間短縮で行われました。保護者は遠くて観戦。文化祭も行われました。保護者にはビデオで放映。どうしても密になりやすい問題に直面。

みさとの丘： ・ 文化祭、保護者の参加で行われました。

附属中： ・ 体育祭は親の不参加で行われました。文化祭等は中止。

■附属中の事例

コロナ渦の中で、年度当初より極力集まらないように、本部役員会議はWEBで、会員への連絡は「まちこみ」を試験導入し連絡事項を発信しました。

しかし、会員は学校側の「絆ネット」と両方の登録が負担になり、「まちこみ」の登録者数が 7 割程度にとどまりました。

現在は、「絆ネット」で会員への連絡を行い、ペーパーレス化を進めています。

「絆ネット」には、文字数制限があるため、文章を PDF 化してクラウドにアップし、このリンクをメールで配信しています。

<< 提議された問題 >>

・ 保護者が P T A 会員から外れる傾向がある。

・ 「絆ネット」の使用は、年 6 万円くらいかかる。PTA 連合会が取り仕切って実現する方向でお願い。

■簡単なまとめ

コロナの渦の時代に遭遇して、人類を取り巻く生活環境が一年の間に一変しました。保護者として、次の世代を担う子供達の成長に少しでも助けになることを考えるべきでしょう。津市は、率先して教育現場におけるデジタル化を進め、時代に相応の学びの環境をいち早く整えることを願っています。



令和2年度 中学校部会交流会 報告書

令和3年1月発行

津市PTA連合会
